

こんな時、どうしたらいいの？



広島市立幼稚園長会 2020.5

広島市立幼稚園では、子育てを応援するために、在園児保護者から体験談を募集しました。



日常生活の中で、しっかり子供と関わって遊びたいと思うのですが、実際遊ぶとなるとどんな風に関わったらよいかよくわかりません。どうしたらいいのでしょうか？

『好きな遊びと一緒に』

泥遊びが好きなので、一緒に服や顔が汚れるまでダンゴやケーキを作ります。わざと失敗すると楽しく笑い合えるし、子供から「こうすればいいよ」と教えてくれることもあり、成長を感じることもできます。



『抱っこやくすぐりっこ』

触れ合って遊ぶのが好きなので、お風呂に入った時にしりとりをしたり、歌を歌ったりしています。

抱っこしながらくすぐるだけでも、すごく喜んでいました。

寝る前には、必ず絵本を読むようにしています。



『一緒に作って遊ぶ』

ごっここのセット物をおもちゃ屋で買うか迷いましたが、一緒に作ることに。ジュースやハンバーガーやポテト……。新聞紙で形を作り折紙で包むと、それらしくなりました。店員さんの制服も子供と相談しながら作ると関わりが楽しめます。工作が苦手ですが、簡単な紙飛行機を作って何回も飛ばして、喜んで遊んでいます。

『地域や公園へ出かけよう』

子供にはいろいろな景色や場所を見せたいと思い、地域の集まりや公園に出かけます。どんぐり拾い、川遊び、虫探し等、親子でいろいろな発見ができます。公園ではベンチでコーヒーを楽しみ、親もリラックしています。

毎回同じ公園に行っても、何かしら新しい発見があります。「昨日咲いてなかった花が今日は咲いているね」等、同じことの繰り返しであっても、子供も大人もいろいろな発見があります。



『とことん付き合って』

子供がやりたいと思っていることを、親も一緒になって遊ぶと楽しいですよ。

子供のやりたい遊びに、とことん付き合うことが子供の満足感につながるといいます。「しっかり子供と関わって遊びたい」という思いで、子供と向き合っていれば楽しい遊びが見つかります。

ー広島市乳幼児教育保育アドバイザーよりー

側で見ているだけでなく、一緒に遊ぶとよいでしょう。親が夢中になって遊ぶと、楽しさが子供に伝わり、子供も同じことをやってみたくなるものです。大好きな人が楽しんでいることが、喜びや楽しさにつながります。子供目線で一緒に楽しみましょう。



※広島市立基町幼稚園のHP「未就園児保護者」から、「子育てちょこっとアドバイス」がご覧いただけます。また、「広島市立幼稚園の紹介」からは、広島市立幼稚園（19園）各園のHPもご覧いただけます。

<携帯サイト>

